



社会学
講師
はま たか こ
濱 貴 子
(1983生)
博士(教育学)
(京都大学・令2)

■経 歴

京都大学教育学部卒業(平18.3) / 京都大学大学院教育学研究科修士課程修了(平20.3) / 日本学術振興会特別研究員(平21.4～23.3) / 滋賀大学経済学部非常勤講師(平21.4～) / 神戸女子大学非常勤講師(平24.9～26.3) / 京都大学大学院教育学研究科博士後期課程研究指導認定退学(平25.3) / 京都大学大学院教育学研究科助教(教育学部兼任)(平25.4～26.3) / 富山県立大学工学部講師(平26.4～) / 富山国際大学子ども育成学部非常勤講師(令1.9～)

担当科目 社会学Ⅰ・Ⅱ / 社会学 / コミュニケーションの社会学 / 教養ゼミⅠ・Ⅱ / トピックゼミⅠ・Ⅱ / 環境論Ⅰ / 環境論 / 富山と日本海

専門分野 教育社会学 / 歴史社会学

論文・報告

- 「戦前期日本における職業婦人イメージの形成と変容に関する歴史社会学的研究」(学位論文)
- 「戦前期日本の大衆婦人雑誌にみる職業婦人イメージの変容」(教育社会学研究、2009)
- 「1930年代日本における職業婦人の葛藤—読売新聞婦人欄「身の上相談」から—」(京都大学大学院教育学研究科紀要、2011)
- 「近代日本における「学歴エリート」の中学教師像—『私の履歴書』の分析から—」(教育・社会・文化研究紀要、2013)
- 「財界人・文化人の「師弟関係」」(京都大学大学院教育学研究科紀要、2013) 共著
- 「戦前期『婦人公論』における職業婦人イメージの形成と変容」(富山県立大学紀要、2016)
- 「工学部学生の生活実態と成績の相関(工学教育、2016) 共著
- 「戦前期『主婦之友』における職業婦人イメージの形成と変容——「職業婦人」と「主婦」イメージの接続——」(社会学評論、2018)、他

所属学会 日本教育社会学会 / 関西社会学会 / 日本社会学会

学外活動 滋賀大学教員免許状更新講習講師(平27～)

受賞歴 関西社会学会大会奨励賞(2016)

現在の研究課題

1. 戦前期日本における「職業婦人」イメージの形成に関する歴史社会学的研究
歴史的に、公的な職業領域の第一義的な担い手は男性であり、女性は家事・育児などの私的な家庭領域の責任を担う存在であるとされ、戦前の女子教育の理念は「良妻賢母」の養成であった。しかしながら、明治以降の日本では女子教育の進展に伴って職業を持つ女性が増加していく。その矛盾のなかで女性の職業志向ややりがい社会的に形成されていったプロセスを、戦前期の活字メディアにおける「職業婦人」イメージや彼女らの社会的位置づけに注目し、研究している。
2. 近現代日本の中等教育における女子生徒の職業アスピレーション形成と学校文化
3. 奥むめおの婦人運動における組織マネジメント戦略と社会的ネットワーク形成
4. 近現代日本の師弟関係に関する歴史社会学的研究(共同研究)
5. 戦後日本における政治家・財界人の教育観に関する教育社会学的研究(共同研究)
6. 連続テレビ小説における女性の表象と受容に関する文化社会学的研究(共同研究)

共同研究キーワード

師弟関係 / 『私の履歴書』 / 教育観 / エリート / 連続テレビ小説